

普及現地情報  
令和4年12月12日  
一関農業改良普及センター  
記述者 岩渕 久代

## トマト部会「<sup>コン</sup>根テスト（夏秋作型）」を開催！

J Aいわて平泉トマト部会の事業である「<sup>コン</sup>根テスト」が、夏秋作型を対象に11月9、10、11日の3日間開催されました。この事業は、「単収向上のためには根張り向上が重要だが、まずは根の状態を確認することが必要」との生産者の意見をもとに、生産者自身が根を確認することを目的として昨年度から開催されているものです。

部会の地域班ごとに生産者が集まり、栽培終了後の圃場の根を掘り取り、根張り具合や、病虫害の発生状況、根量、長さを確認しました。

生産者は「細根がいっぱいだ。あまり長くはないけどボリュームがあるな。」「褐色根腐病、ネコブセンチュウの被害がある！」など、根をみながら栽培管理を振り返ったり、病虫害の発生状況を確認したりしました。

掘り上げた根は、11月末に開催されたトマト実績検討会の会場に展示し、病害の発生状況や、根張り具合など、生産者同士の情報交換が行われました。



細根がいっぱいだネ



実績検討会会場で展示した根（一部加工）